

成果指標				
成果指標	普通財産に対する市民からの苦情件数			
指標設定の考え方	適正な事業の目的を遂行することにより、普通財産に対す苦情件数が減少すると考えられるため。			
区分年度	25年度	26年度	27年度	
目標	5	0	0	0
実績	3	2	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	5	B
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	3	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	本年度は湊町埋立地購入もあり事業費が増加した。管理においては経費負担の少ない財産管理を行い、また財源確保のためにも売却又は貸付を進める必要がある。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5	B
		市民ニーズへの対応	5	
		市の関与の妥当性	5	
	有効性	事業の効果	3	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	湊町の県有埋立地の一部を住宅用地として整地のうえ売却するとの地元との約束の実現に向けて、今年度県有地部分を購入し、一歩前進した。残る国有地部分の取得に向けて関係課との連携の下進めていく。普通財産の処分は、市税等自主財源が減少する中、財源を確保する有望な手段のひとつである。そのため、未活用の土地・建物の解消に向けて不動産協会等との協力や広報紙や市HP等の媒体を活用した周知を強化する。普通財産の管理にあっては、雑草や不法投棄など近隣住民に不安を与えることのないよう、問題発生時の早期対応など適切な対応に努める。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮る。
意見、課題	行政評価委員会抽出事業

行政評価委員会の答申

<p>外部評価 (行政評価委員会)</p>	<p>・シートを見てもよく分からなかった。事業の内容はもう少し詳しく書いていただきたい。・課題認識にいろいろ項目があるのだが、成果指標が苦情だけの考え方だけで良いのか。ほかの指標があれば良かった。・固定資産台帳を早めに整備して情報公開された方が市民のためになると思うので、進めていただきたい。・今後少子高齢化で遊休になる土地が増えると思う。市の所有も増えると思うので、その処分を考えておく必要がある。・新公会計となった際は、成果指標は、貸付など有効活用されている財産÷全ての普通財産とすべきだと思う。・普通財産、行政財産の件数など、一覧表にしたものが資料であれば、くどくどとした説明は必要なかったと思う。さらに行政財産から普通財産に転化された経緯等含んでいれば、説得力というか納得性が得られたのではないかと思う。</p>
---------------------------	--

経営者会議の最終判断

<p>事業の方向性</p>	<p>下記の点を見直しの上、継続する。</p>
<p>意見、課題</p>	<p>普通財産をどのように活用していくか計画を作成し、各年度の目標と実績を成果指標とすること。</p>